

2019年度 事業報告書（案）

特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター

（ 2019年4月1日～ 2020年3月31日）

1 事業の報告

(1) 就労移行支援事業

① 利用者実績

内 容	2019 年度実績	2018 年度実績	備 考
利用人数（年間）	31人	23人	
在籍者数（3/31 現在）	13人	14人	
通所平均利用者数	12.4人	10.4人	
就職人数	8人	7人	
見学者	39人	32人	
体験者数	21人	13人	体験者の内13人は利用者として登録

② 三重県障がい者委託訓練事業受託による企業開拓等の実施

- ・ 訓練制度利用を希望する企業54社を開拓
- ・ 訓練制度を通じたハローワークとの関係強化
- ・ 委託訓練利用した利用者の就職活動の成果（8名採用）

③ 広報活動の実施

- ・ 四日市市内のクリニック及び隣接の薬局へチラシ設置依頼を実施
- ・ 医療機関との連携強化・・・利用者同行による挨拶等の訪問活動の実施
- ・ ホームページの充実

④ サポステとの連携強化

- ・ サポステとの連携支援の成果として、4人を登録。相互に支援する体制ができた。

⑤ 市役所（保護課）との関係づくり

- ・ 2019年度は、市役所から3人の紹介を受け、生活訓練事業に2人を登録。

⑥ スプラウトでの訓練：訓練生10人

- ・ 訓練を通じて、生活リズムやコミュニケーションスキルが高まったことで就職意欲が向上。

⑦ 利用者毎の障害特性を把握し、ケース会議を通じた個別支援計画の充実。

- ・ ケース会議の実施と内容の向上

⑧ スタッフ研修の充実（利用者理解、危機管理、記録の取り方等）

- ・ 研修計画に基づく研修を実施
- ・ 三重県主催研修への参加
- ・ 三重県障がい者支援センター等主催の研修参加
- ・ 三重県社会福祉協議会の人材育成事業の活用

(2) 就労継続支援B型

内 容	2019 年度実績	2018 年度実績	備 考
登録人数	3 人	2 人	
年間平均工賃金額	3 2,4 8 8 円	4 5,7 0 0 円	

- ① おやきの新商品・四日市彩サブレの商品づくりのトレーニング
- ② スタッフ研修の充実（利用者理解、危機管理、記録の取り方等）
 - ・実施計画に基づく研修の実施
 - ・三重県主催研修への参加
 - ・三重県障がい者支援センター等主催の研修参加
 - ・三重県社会福祉協議会の人材育成事業の活用
 - ・ハローワーク出前講座の活用・・・仕事・サポーター養成講座
- ③ 受注・販路の確保（四日市彩サブレの製造及びスプラウト）
- ④ 利用者のための作業スキルの掘り起し
- ⑤ 利用者の体調管理のフォロー
- ⑥ 定期的なケース会議を実施し利用者のアセスメント力や個別支援計画に反映。

(3) 定着支援事業

- ・2019年10月から事業を開始。
- ・ユニバーサル就労センターから就職した6人を登録し、毎月職場訪問を中心に支援を展開。
- ・現在、体調不良で1月に退社した1人を除く5人に支援を継続中。

(4) 生活訓練事業

- ・2019年10月から定員6人とし、体調不安定な希望者を対象に、事業を開始。
- ・クリニックやソーシャルワーカーを中心に広報活動を展開。
- ・2月に登録者6人達成。
- ・登録者のうち、就職希望にあった2人を移行支援事業に移籍。
- ・課題として、体調不良の利用者が多いことから提供するプログラムに対応できないこと。
- ・きめ細かい相談や主治医の同行を通して、個別支援計画の充実を行っていきたい。

(5) 特定相談支援事業ライツ

- ・契約利用者数42人に支援サービスを実施。このことにより支援ノウハウや業務効率が向上。
- ・利用者を通して、他の関係機関や事業所との関係が強化された。
- ・課題として、担当者が他の事業と兼務のため、専門的なノウハウが構築しにくい。

【全体の課題】

- ① 専門スタッフの確保と既存スタッフの人材育成
- ② スタッフの評価基準の明確化と処遇改善の仕組みづくり
- ③ 利用者の適正評価に伴う個別支援計画の充実

- ④ 個別支援計画に伴う各種プログラムの開発
- ⑤ 施設外での訓練先の開拓
- ⑥ 工賃向上のための仕事探し
- ⑦ 就職（委託訓練）につなげる企業訪問の充実

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み(千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業	①就労移行支援事業	2019年 4月1日～	① ②③④ ⑤⑥ユニバーサル就労センター	12人程度	四日市市及び近隣の精神障がい者等	28,327
	② 就労継続支援事業B型					
	③ 就労定着支援事業					
	④ 生活訓練事業	2020年 3月31日	⑦四日市市障害者体育センター			
	⑤ 指定特定相談支援事業					
	⑥ その他の事業					
	⑦ 四日市市障害者体育センターの指定管理(共同運営)					

(2) その他の事業 なし

2020年度事業計画書（案）

（2020年4月1日～2021年3月31日）

特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター

1 事業の方針

(1) 就労移行支援事業

① 利用者目標

- ・ 定員登録：15人、利用者実績20人を目指す。
- ・ 目標通所率：8.5割
- ・ 就職率 8人以上

② サポステ、役所、企業開拓やハローワークや病院等、関係機関との連携強化

③ スタッフ研修の充実（利用者理解、危機管理、記録の取り方等）

④ 個別支援計画に沿った支援内容の充実

⑤ 訓練を組み入れたプログラムの充実

(2) 就労継続支援B型

① 継続的な収入確保のための仕事さがし

② スタッフ研修の充実（利用者理解、危機管理、記録の取り方等）

③ 利用者への弁当提供の体制づくり

④ 作業が難しい利用者のための作業の掘り起し

⑤ 利用者の体調管理のフォロー

⑥ 定期的なケース会議を実施

⑦ 利用者のアセスメント力や個別支援計画の内容を充実させる。

(3) 就労定着支援事業

① 利用者の確保（目標8人）

② 関係機関との連携強化

(4) 生活訓練事業

① 通所率の向上：目標6割以上

② 登録者の確保（目標8人）

③ 医療機関や中ぼつ等の関係機関との関係強化

④ 利用者の体調管理のフォローと定期的なケース会議を実施

⑤ 支援プログラムの開発

⑥ 利用者のアセスメント力や個別支援計画の内容を充実させる。

(5) 特定相談支援事業

① 相談支援登録人数30人を維持する。

② 新規支援登録者5人を確保

③ 生活訓練事業や就労移行事業への紹介3人

④ 病院等関係機関とのネットワーク構築

⑤ 面談等のスケジュールリングに配慮し、より効率的に相談業務を行う。

⑥ 業務兼務負担に配慮し、体調管理に努める。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み(千円)
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス事業	①就労移行支援事業 ②就労継続支援事業B型 ③指定特定相談支援事業 ④就労定着支援事業 ⑤生活訓練事業 ⑥その他の事業 ⑦四日市障害者体育センターの指定管理(共同運営)	2020年 4月1日～ 2021年 3月31日	①②③④⑤ ⑥ユニバーサル就労センター ⑦四日市市障害者体育センター	14人程度	四日市市及び近隣の精神障がい者等	31,308

(2) その他の事業 なし